

(記入例)


特定施設の使用廃止届出書 (騒音・振動)

平成25年 2月26日

(あて先) 代表者印は、本社、工場、事業場等の責任者で、**社印、代表者印**を押印すること。
※個人の認印は不可

届出者 名称 又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
代表者氏名
電話番号

〇〇〇-〇〇〇〇
□□県◇◇市〇〇△△番地
〇〇化学工業株式会社
代表取締役社長 〇〇〇〇
(〇〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇



騒音規制法 第 10 条
特定施設の使用を廃止したので、 振動規制法 第 10 条 の規定により、次のとおり届け出ます。
 和歌山県公害防止条例第29条第2項

工場又は事業場の名称	〇〇化学工業株式会社 橋本工場	業 種	化学原料の製造
特定施設の使用を全部廃止する理由について記載してください。	本市東家〇丁目〇番〇号 番地まで記入してください。	廃止年月日	平成25年 3月31日
廃止の理由	工場移転により本工場閉鎖のため		
特定施設の種類	騒音規制法 1 送風機 振動規制法 2 圧縮機 県公害防止条例(騒音) 20 天井クレーン		
(移転するのであれば) 移転先所在地	和歌山県〇〇市□□△△番地の〇		
※ 整理番号		※ 施設番号	
※ 受理年月日	平成 年 月 日		

届出日から30日以内の日付けを記入してください。
30日以内でない場合は、遅延理由書を添付してください。

騒音・振動の種別
規制される法・条例の種別
項番号等を明記してください。
施設の名称も記載してください。